

高知県観光コンベンション協会の組織改正（平成24年度）の概要(案)

《参考6》
第4回高知県産業振興計画
フォローアップ委員会資料
平成24年3月23日

1 基本的な考え方

(1) 組織改正の理由

これまで博覧会の開催を推進してきた協議会が担っていたプロモーションやセールス活動の機能を引き継ぎ、県の観光施策と一体となって高知県観光コンベンション協会（以下コンベンション協会という。）の役割を果たし、県とコンベンション協会がより質の高い施策を展開するための連携の仕組み・体制を構築する。

(2) 組織改正のポイント

① 県施策とのさらなる一体性の確保、② 県との役割分担の上での連携体制の確立、③ 博覧会で得た成果や財産の継承と拡充、④ 地域観光の支援など機能強化を図るため、定員の増加を最小限に留めながら、コンベンション協会と県の観光振興部が一体的に施策を展開できる体制を構築する。

(3) 県と観光コンベンション協会の役割分担

県は企画部門を担当し、コンベンション協会は実践部門を担当することを基本とし、県は観光戦略のフォローアップや現場を踏まえた戦略の企画立案、コンベンション協会は戦略に沿った事業実施を行うために、個別セクションごとにカウンターパートとなって事業実施を相互にサポートし、課題解決にあたる。

2 組織改正の内容

25人→28人

カウンターパート

○事務局(部)の見直し

① 誘致推進本部長の新設

プロモーション、誘致、スポーツの各部門を統括して営業を担当する本部長を設置し、各部門が連携した推進体制を強化する。

② 統括受入本部長の新設

観光客の受入を統括する本部長を設置し、受入体制の充実を図るとともに、増大する補助金の適正な執行管理や人事管理等への対応を図る。

③ 広報・物産部をプロモーション部に変更

誘致活動等とリンクしたプロモーション活動の展開を図る。

※高知フィルムコミッションの見直し

県内の映画関係者等による協議会を設けて、広く情報を集め誘致活動を展開する。

④ 誘致・受入推進部を誘致部と受入部に分離

こうち旅広場の管理運営や各種イベントの開催など、受入部門の体制を強化する。

⑤ スポーツ部にスポーツ課長を新設

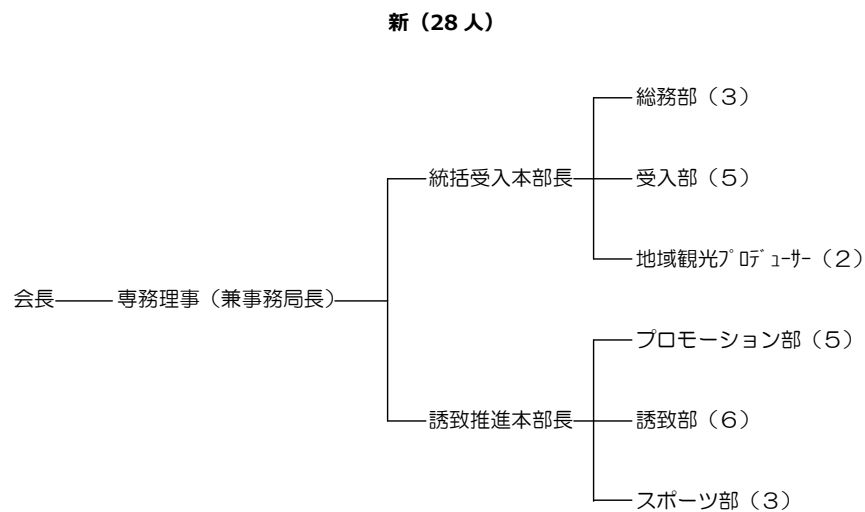
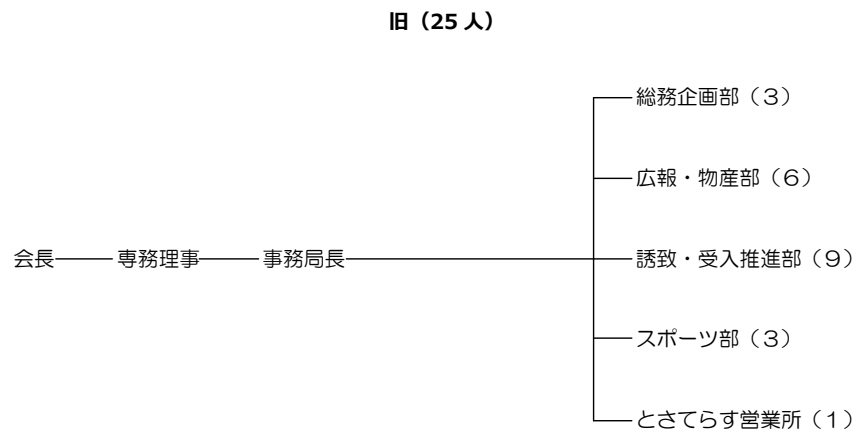
対外的な交渉が可能なポスト職としてスポーツ課長を新設してスポーツ部の体制を強化するとともに、人脈の継続性を図る。

⑥ 地域観光プロデューサーの新設

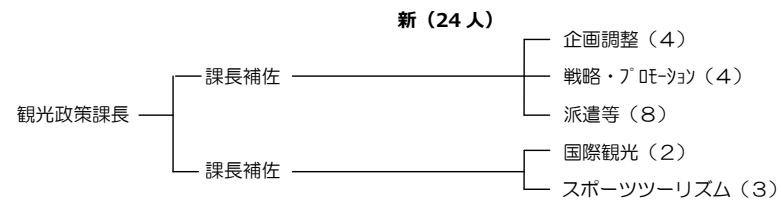
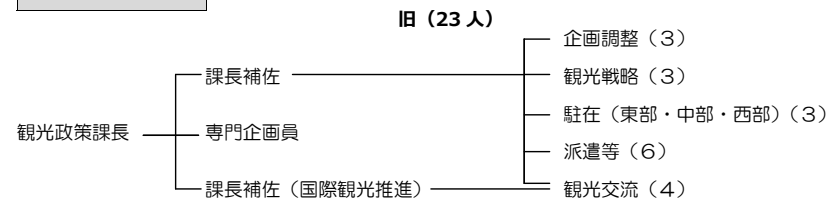
民間からの人材登用により、県の地域観光課と連携し、地域での観光地づくりをバックアップするなど、地域観光の支援体制を強化する。

観光コンベンション協会(主な業務)		観光振興部(主な業務)
総務部	<ul style="list-style-type: none"> 理事会、評議員会の開催 法人化への対応 予算決算 など 	
統括受入本部長	受入部	【おもてなし課 企画推進担当 / 観光基盤担当】 <ul style="list-style-type: none"> 観光客の満足度の向上のための課題検証と改善のための取組 イベント開催に向けた市町村との連携・調整 二次交通の多言語化の推進 電車バス等の番号表示や観光施設のユニバーサルデザイン化の推進 情報端末等を活用した県内のおもてなし事例や受入態勢等の効果的な発信 など
	地域観光プロデューサー	【地域観光課】 <ul style="list-style-type: none"> 観光拠点等整備事業費補助金による支援 観光産業人材育成事業の企画立案 広域観光協議会の育成及び支援 など
誘致推進本部長	プロモーション部	【観光政策課 戦略・プロモーション担当 / 国際観光担当】 <ul style="list-style-type: none"> 次期観光戦略の策定 リョーマの休日キャンペーンの市町村調整 広報PR戦略の企画、立案 首都圏での観光情報発信事業の実施 映像コンテンツ撮影誘致事業費補助金による支援 など
	誘致部	
	スポーツ部	【観光政策課 スポーツツーリズム担当】 <ul style="list-style-type: none"> スポーツツーリズム推進のための企画、立案等 スポーツイベント実施における市町村との連携 など

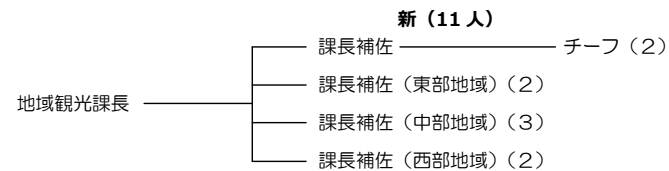
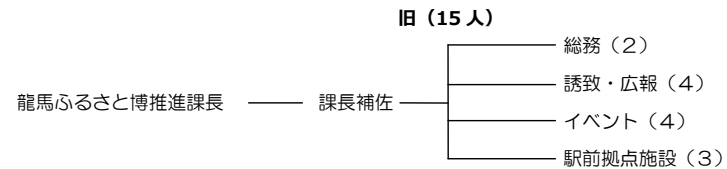
高知県観光コンベンション協会の組織改正



観光政策課の組織改正



龍馬ふるさと博推進課の組織改正



おもてなし課の組織改正

